

〔第1号議案〕 令和5年度事業報告及び収支決算の承認を求める件

令和5年度事業報告書 / 令和5年4月1日～令和6年3月31日

I . 総括

令和5年度は、コロナ禍を乗り越え日経平均株価も徐々に回復し、ようやく世の中の経済が回り始めた感がある一方で、円安、物価高、人手不足、さらに震災や戦争不安も残しながら、必ずしも好調に業績が戻ってこない状況も感じられました。テクノロジー分野では話題になったAI（人工知能）の発展はこれまで人が考えてきた価値観を大きく変えてしまうものとして、デザインの中でもどう捉えていくのか、期待と不安の議論がとりざたされています。すでにデジタル技術の波の上を進んでいるのは間違いありません。協会内においては、SDA賞のデジタルアーカイブ化を行い、会員サービスに向けたデジタルコンテンツの整備に着手しました。SDA賞は審査会を3段階の構成にし、審査の目を重層的にしていくことでウェブ審査による効率化と内容を読み取る深度化の両立をはかりました。

令和5年度は、他団体との交流活動も増えてきました。デザイン7団体で構成されている日本デザイン団体協議会がこれまでのD-8からDOOへと通称名を変え、合同イベントとして「JAPANデザインサミット2023」が開催されるなど、デザイン団体全体としての活動意義を認識しました。「サインデザインプロフェッショナル講座」では本格的なデザインセミナーとして多くの方の参加をいただき、次年度にも第2弾の開催が決定しており、SDAの大きな柱事業へと成長する可能性を感じています。調査研究事業では、「原子力防災に係るピクトグラム作成」を受注しました。ピクトグラムに関する問い合わせも増えてきていて、ピクトグラムを通じて「サインデザイン」の認知度が上がってきた気がしております。

II . 事業実施状況

公1. サインデザインに関する調査・研究及び情報の収集・提供事業

公1-1. 調査及び研究事業（定村俊満委員長、渡辺光恵副委員長）

(1) デザインの調査研究

- ・ 関連する冊子の販売を促進した。

(2) サイン素材の調査研究

- ・ 関連する冊子の販売を促進した。

(3) 医療看護支援ピクトグラム

- ・ 関連する冊子の販売を促進した。

(4) デジタルサインの調査研究

- ・ 関連する冊子の販売を促進した。

(5) JIS案内用図記号デザイン原則マニュアル作成

- ・ 一般財団法人日本規格協会より受託しデザインガイドラインに必要な図例の作図を行なった。

(6) 案内用図記号の開発

- ・ 主たる活動なし。

(7) 熊本市 屋外広告物ガイドライン作成業務

- ・ 主たる活動なし。

(8) 受託案件への対応費

- ・ 主たる活動なし。

(9) 感染症対応ピクトグラムの国際標準化

- ・ 主たる活動なし。

(10) 内閣官房「緊急一時避難施設」ピクトグラム検討事業

- ・ 主たる活動なし。

(11) 事業アーカイブ不足部分を整備

- ・ 主たる活動なし。

(12) 令和5年度原子力防災に係るピクトグラム作成業務

- ・ 内閣府より受託し福井県が令和5年度訓練のため作成・使用した原子力防災に係るピクトグラム（8点）について、住民アンケートの結果（14件）や既存の図記号等を踏まえ、内閣府担当者と意見交換しながら、より良いデザインに改善した。また内閣府担当者の意見を踏まえて、新たなピクトグラムを作成した。

公1-2.

(1) インターネットの推進（山田貴史委員長、松川尚史副委員長）

- ・ ホームページの更新と運営を行なった。
- ・ 日本サインデザイン賞に関するコーティング作業を行なった。
- ・ 令和4年度の事業報告と令和5年度の事業計画ほか情報を更新した。
- ・ イベントの告知を随時、更新した。
- ・ SDA会員専用のWEBサイトを新たに設け、日本サインデザイン賞アーカイブのクレジット確認や公開に向けた動作のチェック作業を行なった。

公1-3.

(1) 日本サインデザイン賞作品集の発行（中牟田麻弥委員長、計盛政利副委員長、渡部純子副委員長）

- ・ 第57回日本サインデザイン賞作品集の編集と発行を行なった。

(2) signs 編集受託（武山良三、金田享子、他signs 編集委員）

- ・ signs 第22号、第23号を出版した。

(3) 過去出版物の販売を行った。

公1-4.

(1) ビジョン事業の推進（渡辺太郎委員長、前田豊副委員長、渡辺光恵副委員長）

- ・ 60周年記念事業の基本計画を策定し実行までのスケジュールを確定した。
- ・ 60周年記念事業企画（サイン展）展示計画と基本デザイン案を推進した。

公1-5.

(1) 地区における普及活動、地区研究会の開催

① 北海道地区（渡部純子代表幹事、梅田淳副代表幹事）

- ・ 地区幹事会の開催/のべ63人 5月、7月、9月、10月、12月、1月、2月、3月
- ・ 第57回日本サインデザイン賞地区デザイン賞審査会の開催/かでの27/6人 7月11日
- ・ 札幌の景観向上普及活動：札幌の美しい景観を考える会（SBLC）主催の創成川清掃活動に参加/2人 8月6日
- ・ 地区見学会：髯久一本店創業百周年記念展/札幌市民交流プラザ/5人 9月2日
- ・ 北海道デザインセンター計画への参加：（WEB）/のべ4人 9月13日、同月28日
- ・ 札幌の美しい景観を考える会（SBLC）と北海道昭和会主催のイベントにデザイン協力/地下歩行空間/4人 11月23日
- ・ デザイナーズクリスマスイベント開催へ協力/GLOVE WITH AQUA STYLE /4人 12月8日

② 東北地区（竹田正樹代表幹事、岡山奈緒子副代表幹事、森由紀副代表幹事）

- ・ 地区見学会：会津/8人 6月16日
- ・ JCD、DSA、SDA 3団体運営会議の開催/JCD東北支部事務局/のべ5人 6月20日、7月13日、8月29日
- ・ 第57回日本サインデザイン賞地区デザイン賞審査会の開催/仙台/5人 7月7日
- ・ 第18回官民合同連絡会議に参加する/ホテル白萩/1人 7月12日
- ・ 東北、中国、九州 3地区勉強会の開催（WEB）/2人 8月25日
- ・ JCD、DSA、SDA 3団体、学校への活動説明/仙台工科専門学校/1人 10月19日
- ・ 地区幹事会の開催（WEB）/3人 1月17日
- ・ JCD・DSAと共催：第57回日本サインデザイン賞受賞作品 仙台パネル展/東北工業大学 2/2～2/6

③ 関東地区（渡辺光恵代表幹事、飯塚拓郎副代表幹事）

- ・ 第57回日本サインデザイン賞最終審査会への協力/リエゾンセンター/4人 7月1日
- ・ 東洋美術学校と共同で出前授業の開催/渋谷駅・渋谷街区/SDA4人、全参加者16人 7月12日
- ・ 第57回日本サインデザイン賞地区デザイン賞審査会の開催/SDAフォーラム（事務局4F）/6人 7月14日
- ・ 団体交流委員会主催：DOO JDM設立研究委員会活動報告セミナーへの協力/SDAフォーラム（事務局4F）/4人 9月22日
- ・ 渋谷サインをキレイにシ隊主催：渋谷駅・渋谷街区の清掃への協力/SDA2人、全参加者10人 10月29日
- ・ セミナー委員会主催：サインデザインプロフェッショナル講座への協力/SDAフォーラム（事務局4F）/幹事会委員のべ9人
11月10日、11月24日、12月8日
- ・ SDA賞委員会主催：第57回日本サインデザイン賞贈賞式への協力/赤坂インターシティコンファレンス/7人 11月30日
- ・ 第57回日本サインデザイン大賞作品見学会&セミナーの開催/
中央区立郷土資料館・株式会社モリサワ東京本社/幹事会委員10人、全参加者104人 1月11日
- ・ SDA賞 アーカイブズ 開設記念セミナーvol.1の開催/SDAフォーラム（事務局4F）/幹事会委員7人、全参加者90人 2月5日
- ・ SDA賞 アーカイブズ 開設記念セミナーvol.2の開催/SDAフォーラム（事務局4F）/幹事会委員6人、全参加者78人 3月14日

④ 中部地区（林義雄代表幹事、富田一男副代表幹事）

- ・ 第57回日本サインデザイン賞地区デザイン賞審査会の開催（WEB）/7人 7月18日
- ・ 「デザイントリプレックス20」実行委員会への参加/国際デザインセンター+WEB/（のべ参加者）60人 7月、9月、10月、12月、1月、2月
- ・ 中部デザイン団体協議会（CCDO）主催：親子デザインワークショップへの協力/国際デザインセンター
（参加者）64人 8月28日
- ・ 地区全体会議の開催（WEB）/のべ8人 10月4日、3月7日
- ・ 「デザイントリプレックス20」シンポジウムへの協力/ホテル・シルクトゥーリー/（参加者）80人 2月16日

⑤ 関西地区（川西純市代表幹事、吉田恵三副代表幹事）

- ・ 日本の空間デザイン展において第56回日本サインデザイン賞パネル展を開催/大阪デザインセンター/SDA5人 4/7～4/14
- ・ 大阪デザイン団体連合会（USD-O）総会へ参加（WEB）/SDA5人 6月14日
- ・ SIGN EXPO 2023において第56回日本サインデザイン賞パネル展の開催/大阪南港ATCホール/SDA4人 6/14～6/16
- ・ 地区幹事会の開催（対面+WEB）/日本サイン/9人 7月15日
- ・ 第57回日本サインデザイン賞地区デザイン賞審査会の開催（対面+WEB）/日本サイン/9人 7月15日
- ・ JAPAN SHOP 大阪 2023において第57回日本サインデザイン賞パネル展の開催/インテックス大阪/SDA5人 7/20～7/21
- ・ 近広連主催「第63回公共サイン美術展」審査員参加/明石公園西芝生広場/SDA1人 10/14～10/15
- ・ 大阪勧業展USD-Oブース展示/マイドームおおさか/SDA2人 10/18～10/19
- ・ 地区見学会：SISEIDO BEAUTY SITE 大阪茨木工場/SDA15人 11月17日
- ・ 日本の空間デザイン展において第57回日本サインデザイン賞作品展を開催/大阪デザインセンター/SDAのべ7人 3/18～3/29

⑥ 中国地区（佐藤伸矢代表幹事、高丸竜実副代表幹事）

- ・ 第57回日本サインデザイン賞地区デザイン賞審査会の開催（WEB）/4人 7月18日
- ・ 東北、中国、九州 3地区勉強会の開催（WEB）/2人 8月25日

⑦ 四国地区（大川原誠人代表幹事、多田真介副代表幹事）

- ・ 四国デザインフュージョン2023開催打ち合わせ/香川県脳化センター/（のべ参加者）67人 4月～10月
- ・ 第57回日本サインデザイン賞地区デザイン賞審査会の開催（WEB）/4人 7月7日
- ・ 四国デザインフュージョン2023運営/香川県文化会館/（来場者）110人 10/14～10/15
- ・ 四国デザインフュージョン2023交流会への参加/ホテルパールガーデン/（参加者）20人 12月15日
- ・ 地区見学会：中津万象園/6人 1月22日

⑧ 九州地区（山田貴史代表幹事、加藤美香副代表幹事）

- ・ 地区勉強会：アシタデザイン/6人 4月21日
- ・ 第57回日本サインデザイン賞地区デザイン賞審査会の開催/九州大学/13人 7月14日
- ・ 東北、中国、九州 3地区勉強会の開催（WEB）/2人 8月25日
- ・ FUKUOKAデザインリーグ主催：デザインスクールキャラバン/高木小学校/（参加者）40人 11月17日
- ・ FUKUOKAデザインリーグ主催：デザインスクールキャラバン/東若久小学校/（参加者）15人 12月15日
- ・ JCD・DSAと共催：第57回日本サインデザイン賞パネル展/福岡市美術館/（来場者）約464人 1/16～1/21
- ・ セミナーの開催：「タカショーデジテックによる作品説明とサイン製作説明会」/福岡市美術館/6人 1月19日

⑨ 沖縄地区（垣花巖志代表幹事、知念寛之副代表幹事）

- ・ 第30回定時会員総会を沖縄で開催/ホテルコレクティブ那覇/50人 5月19日
- ・ 第30回定時会員総会記念フォーラム/57人、ちむどん交流会/55人/ホテルコレクティブ那覇 5月19日
- ・ 第30回定時会員総会エクスカッション/38人 5月20日
- ・ セミナーの開催：「デザインができるまで-建築とデザインの融合-」/沖縄県立博物館・美術館 講堂 /（来場者）91人 2月6日

(2) 日本サインデザイン賞巡回展の開催（SDA賞委員会+交流委員会+地区幹事会）

- ・ 関西地区：令和5年4月7日～4月14日：日本の空間デザイン展/大阪デザインセンター/空間デザイン機構合同（SDA+DSA+JCD+NDF）
- ・ 関西地区：令和5年6月14日～6月16日：SIGN EXPO 2023 SDA賞パネル展/大阪南港ATCホール
- ・ 関西地区：令和5年7月20日～7月21日：日本の空間デザイン展/JAPAN SHOP 大阪 2023/空間デザイン機構合同（SDA+DSA+JCD+NDF）
- ・ 四国地区：令和5年10月14日～10月15日：第56回日本サインデザイン賞パネル展/香川県文化会館/SDA+DSA+JCD合同
- ・ 九州地区：令和6年1月16日～1月21日：第57回日本サインデザイン賞パネル展/福岡市立美術館/SDA+DSA+JCD合同
- ・ 東北地区：令和6年2月2日～2月6日：日本サインデザイン賞2023 受賞作品 仙台パネル展/東北工業大学一番町ロビー/SDA+DSA+JCD合同
- ・ 中部地区：令和6年2月14日～2月19日：デザイン・トリプレックス20/国際デザインセンターギャラリー/SDA+DSA+JCD合同
- ・ 関東地区：令和6年3月12日～3月15日：日本の空間デザイン展/JAPAN SHOP 2024/空間デザイン機構合同（SDA+DSA+JCD+NDF）
- ・ 関西地区：令和6年3月18日～3月29日：日本の空間デザイン展/大阪デザインセンター/空間デザイン機構合同（SDA+DSA+JCD+NDF）

(3) 国内関係機関との交流活動（前田豊委員長）

- ・ SDA賞委員会と共同で日本サインデザイン特別賞ワーキンググループを開催した。
- ・ サイン・ディスプレイ関係4団体連絡会/SDA2人 12月12日

(4) 海外関係機関との交流活動（前田豊委員長）

- ・ 主たる活動なし。

(5) 国内関係団体活動への参加（山田晃三委員長、平野遼太郎副委員長）

● 空間デザイン機構の協力事業（竹内誠、渡辺太郎、金田享子、中西あきこ、各委員）

→日本空間デザイン協会／日本商環境デザイン協会／日本ディスプレイ業団体連合会との4団体アライアンス機構

- ・ 理事会の開催（WEB） ---（4/24、9/6、12/20、2/8）
- ・ 年鑑刊行委員会活動（WEB） --- 年鑑日本の空間デザインの刊行協力（4/24、5/23、7/4、9/6、2/6）
- ・ JAPAN SHOP2024での空間デザイン展（4団体）の展示（3/12～3/15 東京ビッグサイト）
- ・ JAPAN SHOP2024でのSDAセミナー開催（3/13 東京ビッグサイト）
- DOOの協力事業（竹内誠、平野遼太郎、澤井すみ子、藤井将之、小林雅央、渡辺太郎、各委員）
 - 日本デザイン団体協議会（DOO/旧名称D-8）経済産業省所轄のデザイン団体による連絡協議会
 - ・ DOO代表者運営会議（WEB、一部対面）（4/15、7/18、9/20、11/15、1/17、3/27）
 - ・ ジャパンデザインミュージアム（JDM）設立研究委員会活動（WEB併用）（4/20、5/17、6/14、6/26、7/19、8/22、9/20、10/18、11/15、12/1、12/21、1/19、1/30、2/17、2/21、2/28、3/4、3/21、3/23）
 - ・ DOO合同フォーラム「JAPAN DESIGN SUMMIT 2023」の開催（6/16 六本木・東京ミッドタウン）
 - ・ ジャパンデザインミュージアム（JDM）研究委員会活動報告会の開催（9/22 SDAフォーラム/事務局4F）
 - ・ 世界デザイン会議東京2023関連イベントにおいてパネル展示（10/27～29 千葉大学墨田サテライトキャンパス）
 - ・ 世界デザイン会議東京2023関連イベントにおいてセミナーの開催（10/29 千葉大学墨田サテライトキャンパス）
 - ・ 「ジャパンデザインミュージアム構想 研究発表会in豊島区シンポジウム」の開催（2/17 創形美術学校）
 - ・ デザイン保護研究委員会の活動（WEB、一部対面）（4/13、4/27、5/12、5/18、6/15、8/23、9/11、9/12、9/30、10/18、11/1、11/10、12/7、12/20、2/20、2/21）
 - 経済産業省・特許庁と連携しDOO会員へ行ったアンケート調査「デザイナーの実態調査アンケート」報告書が完成。デザイナーの実態把握と今後のデザインビジネスの課題について協議した。
 - ・ 広報委員会の活動（WEB）（8/28）
 - 経済産業省によるデザイナー紹介サイト「JAPAN DESIGNERS」の今後の取り扱いについて協議した。
 - DOOホームページについて今後の取り扱いについて協議した。
 - ・ D-8事務局連絡会議（対面+WEB）（5/11）
 - DOO合同フォーラム「JAPAN DESIGN SUMMIT 2023」の打ち合わせを行った。

公2. 日本サインデザイン賞に関する公募、審査、受賞対象の発表、表彰に係わる事業

(1) 日本サインデザイン賞の実施（金田享子委員長、久我哲也副委員長、本多正樹副委員長）

SDA賞委員：井戸川淳、江端秀和、鎌田博美、興石活、藤村智、若松洋、渡辺武

- ・ 第57回日本サインデザイン賞の実施。応募総数308作品（作品画像数:2,885枚／映像数:50点）
- ・ 1次審査（WEB）は、6月5日～6月13日に、SDA審査員と北海道・東北・関東・中部・関西・中国・四国・九州・沖縄の各地区審査員が全応募受付作品についてWEB審査システムを使用して実施した。

審査員長：竹内誠

SDA審査員：武山良三、廣村正彰、宮崎桂、山田晃三、渡辺太郎（50音順・敬称略）

地区審査員：北海道地区（渡部純子・梅田淳）、東北地区（竹田正樹・岡山奈緒子）、関東地区（渡辺光恵・前田豊）、

中部地区（林義雄・刈谷伊）、関西地区（川西純市・藤阪徹）、中国地区（佐藤伸矢・坂手修三）、四国地区（大川原誠人・

眞鍋有紀子)、九州地区(山田貴史・加藤美香)、沖縄地区(垣花巖志・知念寛之)(敬称略)

- ・ 審査方法: WEB審査システムを使用し、提出された作品の分類、デザイン意図、画像・映像を元に採点。集計の結果、全応募作品の中から150位同点のため152作品を一次通過として決定した。
- ・ 2次審査は、6月19日に、SDAフォーラム(事務局4F)において竹内会長を審査員長とするSDA審査員6名が一次通過152作品から入賞候補50作品を採点結果と合議により決定した。

審査員長: 竹内誠

SDA審査員: 武山良三、廣村正彰、宮崎桂、山田晃三、渡辺太郎(50音順・敬称略)

- ・ 最終審査は、7月1日に、東京都港区赤坂の東京ミッドタウン・デザインハブ インターナショナル・デザイン・リエゾンセンターにおいて入賞候補50作品を最終審査の対象として審査を実施した。

審査員長: 竹内誠

招待審査員: 原川宙(経済産業省 商務・サービスグループ デザイン政策室 室長補佐)、ポー・リンネマン(コントラプクト クリエイティブディレクター)、小林章(モノタイプ社 クリエイティブタイプディレクター)、飯島直樹(飯島直樹デザイン室 インテリアデザイナー)、太刀川英輔(NOSIGNER代表 進化思考提唱者 デザインストラテジスト)、手塚由比(株式会社手塚建築研究所 代表取締役)、花澤裕二(日経デザイン 編集員)(順不同・敬称略)

SDA審査員: 武山良三、廣村正彰、宮崎桂、山田晃三、渡辺太郎(50音順・敬称略)

司会・進行: 金田享子、本多正樹(SDA賞委員会)

審査推進: 久我哲也、江端秀和、鎌田博美、藤村智、若松洋、渡辺武(以上、SDA賞委員会)、渡辺光恵、飯塚拓郎、上尾暖(以上、関東地区幹事会)

事務局: 塚本康生(事務局長)、生方満里子(事務局員)

審査方法: 5段階での採点后、審査会(一部審査員はオンライン参加)にて大賞・金賞・銀賞・銅賞を選定するため討議と評価により決定した。

日本サインデザイン大賞・経済産業大臣賞: 1作品、日本サインデザイン金賞: 4作品、日本サインデザイン銀賞: 14作品

日本サインデザイン銅賞: 31作品、日本サインデザイン招待審査員賞: 6作品、日本サインデザイン賞入選=102作品

- ・ 日本サインデザイン特別賞・公益財団法人日本デザイン振興会会長賞の実施。

7月1日に、東京都港区赤坂の東京ミッドタウン・デザインハブ インターナショナル・デザイン・リエゾンセンターにおいて4件の特別賞候補作品が対象となり、各候補の推薦者によるプレゼンテーション(オンライン)を経て、討議を重ねた結果、日本サインデザイン特別賞・公益財団法人日本デザイン振興会会長賞を2点を選定した。

審査員長: 竹内誠

委嘱審査員: 深野弘行(公益財団法人日本デザイン振興会理事長)(敬称略)

SDA審査員: 武山良三、廣村正彰、宮崎桂、山田晃三、渡辺太郎(50音順・敬称略)

司会・進行: 金田享子、本多正樹(SDA賞委員会)

事務局: 塚本康生(事務局長)、生方満里子(事務局員)

- ・ 地区デザイン賞審査は、7月6日~7月18日に、北海道・東北・関東・中部・関西・中国・四国・九州・沖縄の各地区において、地区内会員によって審査を行った。その結果、北海道地区3作品、東北地区2作品、関東地区5作品、中部地区5作品、関西地区5作品、中国地区5作品、四国地区3作品、九州地区5作品、沖縄地区3作品を地区デザイン賞として決定した。
- ・ 第57回日本サインデザイン賞贈賞式の開催(Youtube同時配信)。

11月30日に、東京都港区赤坂インターシティ コンファレンスにおいて実施した。大賞・金賞・銅賞・招待審査員賞の受賞者が来場、招待審査員並びにSDA審査員が参列し、入賞・入選作品を顕彰した。

来賓: 原川宙(経済産業省 商務・サービスグループ デザイン政策室 室長補佐)、深野弘行(公益財団法人日本デザイン振興会 理事長)、倉本卓(一般社団法人日本屋外広告業団体連合会 専務理事)、出原秀仁(一般社団法人日本空間デザイン協会

会長)、遠藤芳明(一般社団法人日本ディスプレイ業団体連合会 専務理事)、湯澤幸子(公益社団法人商業施設技術団体連合会 会長)、梅原敏裕(公益社団法人日本サイン協会 会長)、小野利器(公益社団法人日本サイン協会 専務理事)、鈴木七七夫(空間デザイン機構 事務局) (順不同・敬称略)

公3. サインデザインに関する人材育成、セミナー、講習会、展覧会等の開催事業(川西純市委員長、吉川友佳子副委員長)

- ・ サインデザインプロフェッショナル講座1stセッションの開催(対面+WEB)/SDAフォーラム(事務局4F)

サインデザインに携わる専門職の知識および実務向上を目的とした講座を開催した。

講師陣はサインデザインの一線で活躍するデザイナーや研究者等が担当し、基本を学ぶ9つの講座で構成した。

1日目 サインシステム - Sign system - / 受講者数:教室14人、WEB20人 11月10日

Vol.1 サインデザインとは:スクール長・武山良三(富山大学)、Vol.2 サインシステム1 情報計画:前田豊(氏デザイン)、
Vol.3 サインシステム2 配置計画:竹内誠(竹内デザイン)

2日目 表示 - Display - / 受講者数:教室16人、WEB17人 11月24日

Vol.4 サインとユニバーサルデザイン:定村俊満(山口大学/ソーシャルデザインネットワークス)、Vol.5 サインとピクト
グラム:廣村正彰(廣村デザイン事務所)、Vol.6 サインとタイポグラフィ:小林章(モノタイプ社)

3日目 表示 - Expression - / 受講者数:教室9人、WEB21人 12月8日

Vol.7 サインとVI計画:木住野彰悟(6D-K)、Vol.8 サインと色彩:渡辺太郎(エモーショナル・スペース・デザイン)、
Vol.9 サインとグラフィック:宮崎桂(KMD)

III.会議開催状況

・ 令和4年度決算監査・内部	令和5年4月12日	(水)	10:00~12:00	SDA事務局
・ 第30回定時会員総会	令和5年5月19日	(金)	13:45~14:45	ホテルコレクティブ那覇
・ 令和5年度第1回理事会	令和5年5月19日	(金)	14:50~15:20	ホテルコレクティブ那覇
・ 令和5年度第2回理事会 (オンライン)	令和5年10月6日	(金)	13:30~16:10	SDA事務局
・ 令和5年度第3回理事会 (オンライン)	令和6年3月1日	(金)	13:30~16:00	SDA事務局
・ 令和5年度月次通信理事会	4/12、4/21、5/22、6/21、8/4、8/22、9/21 11/30、12/21、1/22、2/21			SDA事務局
・ 委員長及び地区代表監事合同連絡会 (オンライン)	令和6年2月2日 (金)		13:30~16:30	SDA事務局
・ 総務委員会	5/15、7/25、10/3、11/28、12/19、1/30、2/27			SDA事務局
・ signs編集委員会 (オンライン)	4/3、4/17、9/13、3/4			オンライン
・ SDA賞委員会	4/10、5/15、6/2、6/22、6/30、7/24、8/21、9/4 9/25、10/16、11/6、11/27、11/28、12/11、1/9 1/29、2/20、3/11			オンライン含
・ ビジョン委員会 (アーカイブ部会含)	5/12、7/14			オンラインほか
・ 広報委員会 (メルマガ配信)	4/14、4/26、5/16、6/2、6/6、6/8、6/22、6/28 7/4、7/27、8/2、8/8、8/9、8/31、9/4、9/12、9/27 9/28、10/10、10/13、10/18、10/19、10/31、11/2 11/10、11/15、12/5、12/12、12/18、1/10、2/6 2/9、3/5、3/6、3/7、3/11、3/19、3/21、3/25			SDA事務局発

IV.後援・協賛名義承認リスト

・ 令和5年 4月 6日	第25回「福岡デザインアワード」	福岡県産業デザイン協議会
・ 令和5年 4月 6日	「デジタルサイネージジャパン 2023」	デジタルサイネージジャパン実行委員会
・ 令和5年 5月 9日	「World Interiors Week 2023 in Japan」	(公社) 日本インテリアデザイナー協会
・ 令和5年 5月 12日	第52回「日本プロモーション・マーケティング協会展2023」	(一社) 日本プロモーション・マーケティング協会
・ 令和5年 5月 24日	SIGN EXPO2023 (第38回広告資機材見本市) /第56回日本サインデザイン賞パネル展	(一社) 近畿屋外広告美術組合連合会
・ 令和5年 7月 13日	第21回 主張する「みせ」学生デザインコンペ	(公社) 商業施設技術団体連合会
・ 令和5年 7月 13日	第63回公共サイン美術展	(一社) 近畿屋外広告美術組合連合会
・ 令和5年 8月 2日	第11回 復興支援ハートプロジェクト 灯のみち	復興支援ハートプロジェクト 灯のみち事務局
・ 令和5年 8月 22日	「第9回レイルウェイ・デザイナーズ・イブニング2023」	(株) 産業経済新聞社
・ 令和5年 9月 5日	「第23回CSデザイン賞」	(株) 中川ケミカル
・ 令和5年 9月 7日	「WDO世界デザイン会議東京2023」	(公財) 日本デザイン振興会
・ 令和5年 9月 12日	JAPAN SHOP 2024 (第53回 店舗総合見本市)	(株) 日本経済新聞社
・ 令和5年 9月 13日	「第33回公募2024日本ジュエリー展」	(公社) 日本ジュエリーデザイナー協会
・ 令和5年 9月 14日	「Designinspire In Motion」	香港貿易発展局
・ 令和5年 10月12日	第97回東京インターナショナルギフトショー春2024	(株) ビジネスガイド社
・ 令和5年 10月25日	次世代を担うデザイン展2023	(公社) 日本インテリアデザイナー協会
・ 令和5年 11月 1日	「ライティング・オブジェ 2023」	ライティング・オブジェ制作委員会
・ 令和5年 12月 4日	「ビジネスデザインEXPO 2024 Vol.3」	(一社) 中部広告制作協会
・ 令和5年 12月25日	2024 九州サイン&デザインディスプレイショウ	九州広告美術組合連合会
・ 令和6年 3月 11日	第98回東京インターナショナルギフトショー秋2024	(株) ビジネスガイド社

V. 令和5年度会員数

	令和5年3月31日	令和5年4月1日～令和6年3月31日				令和6年3月31日
	時点	入会	退会	休会	移行	現在
個人会員	229	12	16	1	0	225
法人会員	17	1	0	0	0	18
賛助会員	11	0	0	0	0	11
計	257	13	16	1	0	254

地域別 個人正会員・法人正会員・賛助会員数

	個人正会員			法人正会員			賛助会員				
	個人	法人	賛助	個人	法人	賛助	個人	法人	賛助		
北海道地区	13	0	0	静岡	1	-	-	四国地区	9	-	-
道北	-	-	-	中国広東省	1	-	-	香川	4	-	-
道央	9	-	-	中部地区	18	2	0	徳島	1	-	-
道東	1	-	-	富山	5	-	-	愛媛	2	-	-
道南	2	-	-	石川	1	-	-	高知	2	-	-
東京	1	-	-	福井	2	-	-	九州地区	27	-	-
東北地区	13	1	0	岐阜	1	-	-	福岡	23	-	-
青森	2	-	-	静岡	-	-	-	佐賀	1	-	-
岩手	1	-	-	愛知	8	1	-	長崎	-	-	-
秋田	-	-	-	三重	1	1	-	熊本	1	-	-
山形	3	-	-	関西地区	22	2	5	大分	2	-	-
宮城	6	-	-	滋賀	-	-	-	宮崎	-	-	-
福島	1	1	-	京都	-	-	-	鹿児島	-	-	-
関東地区	109	12	6	大阪	17	2	4	沖縄地区	6	1	-
茨城	1	-	-	兵庫	2	-	-	沖縄	5	1	-
栃木	-	-	-	奈良	1	-	-	宮古	1	-	-
群馬	2	-	-	和歌山	1	-	1				
千葉	3	-	-	富山	1	-	-				
埼玉	6	-	-	中国地区	8	0	0				
東京	77	11	6	鳥取	-	-	-				
神奈川	14	1	-	島根	-	-	-				
新潟	1	-	-	岡山	2	-	-				
長野	2	-	-	広島	6	-	-				
山梨	1	-	-	山口	-	-	-				

会員推移 令和5年度3月末迄（平成10年度会員数を100とする）

	会員数	個人	法人	賛助	入会	退会	指数
令和5年度	254	225	18	11	13	16	69
令和4年度	257	229	17	11	17	13	69.8
令和3年度	253	225	17	11	11	14	68.7
令和2年度	256	226	19	11	6	17	69.5
2019年度	267	234	21	12	17	12	72.5
平成30年度	262	227	23	12	8	14	71.1
平成29年度	267	227	26	14	11	16	72.5
平成28年度	274	235	25	14	16	5	74.4
平成27年度	262	228	24	10	5	12	71.1
平成26年度	269	234	24	11	13	9	73
平成25年度	265	230	24	11	8	19	72
平成24年度	278	241	25	12	25	21	75.5
平成23年度	275	236	26	13	19	17	74.7
平成22年度	273	232	28	13	15	16	74.1
平成21年度	275	232	30	13	24	22	74.7
平成20年度	274	230	32	12	16	29	74.4
平成19年度	287	238	36	13	19	17	77.9
平成18年度	285	236	37	12	28	13	77.4
平成17年度	274	223	38	13	21	15	74.4
平成16年度	268	212	43	13	8	22	72.8
平成15年度	282	220	49	13	10	25	76.6
平成14年度	297	232	53	12	16	42	80.7
平成13年度	324	252	58	14	18	27	88
平成12年度	349	270	61	18	7	39	94.8
平成11年度	367	281	67	19	23	24	99.7
平成10年度	368	280	66	22	29	63	100